

5 月期相場概況

5 月期の日経平均株価は約 1,289 円下落した。期中の高値は

期初 4/30 の 11,057 円、安値は期末近く 5/27 の日中安値 9,395 円。

2010 年 5 月期の日経平均はギリシャ問題再燃で諸外国の株が急落、為替もユーロを中心に急速に円高に推移し、日経平均は 10,000 円の大台を大きく割り込み大荒れの展開となった。

前期は前半まで 11,250 円を中心とした高値圏でのみみ合いであったが、後半から日経平均に変動が見られ始め、11,000 円の大台を割り込む場面も見られた。

前期最終日、祝日明けの 4/30 は前日の暴落から一旦反発した形だが、引けにかけてやや伸びを欠いた形で結局 11,057 円で 4 月最終日を終え、GW に突入した。

ギリシャ問題から連休明け後の今期初日 5/6 の相場は大崩れし、日経平均は 11,000 円を大きく割り込んだ。この日の夜に NY ダウが誤発注をきっかけとしてか、一時 1,000 ドル超の大暴落となり為替も大幅に円高にふれた。幸いパニック的な下落は取り戻して東京時間を迎えたが、それでもダウは 300 ドル下げ、日経平均は寄りに暴落したが、引けにむけて強く 10,400 円台で引けた。この日の NY 市場も大幅下落となったが、土日に EU がギリシャ救済案を出したことで週明けの日経平均は大幅反発、その後は夕場で一時 10,700 円台をつけるなどしたが、その後急落、不安定な動きを続けながら結局 9,768.円 で今期を終えた。

本資料使用上の留意点について

・本資料は当社が信頼できると考える情報ベンダーから取得したデータをもとに作成されておりますが、機械上に誤りが発生する可能性があります。当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料は、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料にて言及されている投資やサービスはお客様に適切なものであるとは限りません。また、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。本資料の論旨と一致しない他のレポートを発行している、或いは今後発行する可能性があります。本資料の利用に際してはお客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。